

【中国四国支部】

第 140 回 金属物性研究会ならびに軽金属学会支部研究会 — 中国四国支部 チタン・チタン合金研究最前線 (7) —

チタンは高比強度や高耐食性などの優れた特性を有し、航空・宇宙産業をはじめ化学工業分野や生体材料分野等で活用されている。本第 140 回 金属物性研究会では、中国四国支部においてチタン・チタン合金の研究を精力的に進めている研究室の研究者が集い、チタン研究の情報交換を行い深く議論する場を提供します。チタン・チタン合金の研究・開発にご興味のある方はぜひ積極的なご参加をお願い申し上げます。

共 催 日本金属学会・日本鉄鋼協会 中国四国支部および軽金属学会 中国四国支部
日 時 2024 年 12 月 23 日(月) 13:00 ~ 17:30
場 所 愛媛大学工学部 2 号館 3 階 PBL 演習室 345

1. 開催の挨拶 (愛媛大学 小林千悟)
13:00~13:05

2. 研究会

座長:岡山大学 竹元嘉利

13:10~13:40 「Ti-Nb 合金の α'' 相昇温過程におけるその場 TEM 解析」(仮題)
愛媛大学大学院 ○寶壽康太(院生), 小林千悟, 岡野 聡

13:40~14:10 「Ti の $\alpha \rightarrow \beta$ 変態に及ぼす侵入型元素と格子欠陥の相互作用」(仮題)
愛媛大学大学院 ○中村柊太(院生), 小林千悟, 岡野 聡

14:10~14:20 休憩

座長:愛媛大学 小林千悟

14:20~14:50 「Ti-10Mo-7Al 合金の時効に伴う α''_{iso} 相の生成と α 析出過程」(仮題)
岡山大学大学院 ○野島康平, 松田大生, 竹元嘉利

14:50~15:20 「Ti-10V-2Fe-3Al 合金の形状進展現象を利用した円管の作製」(仮題)
岡山大学大学院 ○石原大暉, 横田啓人, 中島千拓, 竹元嘉利

15:20~15:30 休憩

招待講演

座長:岡山大学 竹元嘉利

15:30~16:30 「準安定 β チタン合金における等温 α'' 相の生成とその活用」
東京科学大学 ○田原正樹

16:30~17:30 総合討論

「Ti 合金でよくわからない種々の現象について」:話題提供 岡山大学 竹元嘉利

参加費: 無料(事前申し込み不要)

世話人: 竹元嘉利(岡山大学), 小林千悟(愛媛大学)

問合せ先: 岡山大学 竹元嘉利

E-mail: tanutake@okayama-u.ac.jp